

記者発表資料

「ICT技術の体験会」を開催

～ ICTを普及促進させ建設現場の生産性向上を目指します ～

荒川調節池工事事務所は、i-Construction をリードするモデル事務所として測量・地質調査から設計、施工、維持管理まで、BIM/CIM 等 3次元データの活用やICT等の新技術を導入し、建設生産管理システム全体の効率化に向けた建設DX(デジタル・トランスフォーメーション)を進めています。

この度、ICT 技術の取り組みを普及促進させ建設現場の生産性向上を図るため、「ICT 技術の体験会」を開催します。

この体験会では、荒川第二調節池の建設現場において、実際に使用しているICT建設機械(ブルドーザ、バックホウ)やICTツール(ワンマン測量)などの操作を体験できます。

企業の技術者、自治体の職員など、どなたでも参加いただけますので、皆さまのお申し込みをお待ちしています。

1. 日 時 令和4年7月26日(火) 14:00～15:30
2. 場 所 荒川第二調節池建設現場(さいたま市桜区下大久保地先)
受付:あらいけDX体験館(羽根倉橋左岸上流部)
3. 内 容 ①ICT建設機械(ブルドーザ、バックホウ)の操作体験
②ICTツール(ワンマン測量)の操作体験
③ドローンの操作体験

- お申し込みは、下記までご連絡ください。参加者は先着30名までとなります。
 - 当日、取材を希望される場合は、別紙により事前登録をお願いします。
 - 会場内では、マスクの着用など新型コロナウイルス感染予防のご協力をお願いします。ヘルメット、長靴等は各自で持参し、汚れても構わない服装で参加してください。
 - 小雨決行としますが、荒天時等で中止する場合は、前日の17時までに事務局より参加者へ電話連絡いたします。
- また、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる場合があります。

発表記者クラブ	
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ	
お問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局	荒川調節池工事事務所
副所長（技術）：	<small>おおす</small> 大須 <small>えいいち</small> 栄一
事業対策官：	<small>こばやし</small> 小林 <small>ひろゆき</small> 裕之 TEL 048-767-6043

ICT技術の体験会を開催

参考資料

1. 時期：令和4年7月26日（火）14:00～15:30
2. 場所：荒川第二調節池工事箇所（さいたま市桜区下大久保地先）
受付：あらいけDX体験館（羽根倉橋左岸上流部）
3. 内容

① 「ICT機械」の操作体験

- ・MCブルドーザ（敷均し）の操作体験
- ・MCバックホウ（法面整形）の操作体験

② 「ICT ツール」の操作体験

- ・「現場用スマホアプリ」を用いたワンマン測量の実演

③ 「ドローン」の操作体験

- ・リール付きドローン実機による飛行体験

ワンマン測量イメージ

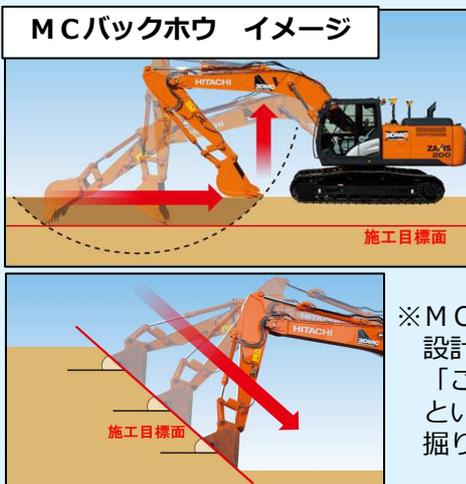
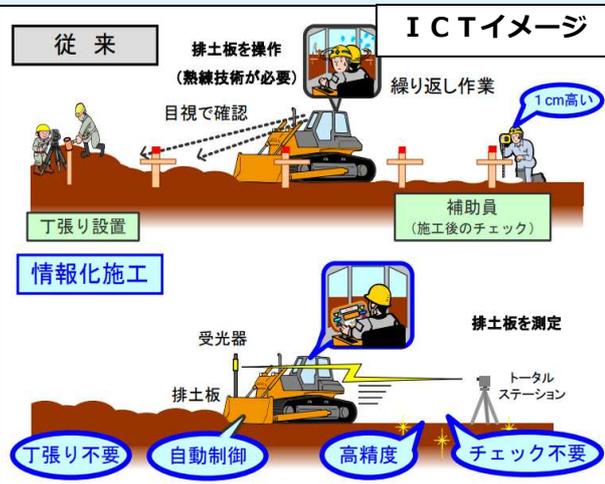


4. お問い合わせ先：荒川調節池工事事務所 工務課 小林（048-767-6043）

体験会イメージ



MCバックホウ体験



※MC（マシンコントロール）設計データによって、あらかじめ「この程度の高さや勾配で掘る」という設定を行い、自動制御し掘り過ぎを防止するシステム。

あらいけDX体験館



あらいけDX体験館位置図



【アクセス】

- ・工事エリア内のため、原則お車での来場となります。
- ・国道463号羽根倉橋東交差点から秋ヶ瀬公園方面に進入。JR武蔵野線西浦和駅より車で20分程度。

(別紙)

【取材登録書】

令和4年7月26日(火)に開催される「ICT 技術の体験会」の取材を希望される報道機関におかれましては、事前に登録をお願いいたします。

申込期限：令和4年7月20日(水) 17時まで

1. 報道機関名 _____

2. 担当者、連絡先

ご氏名 (代表者のみ)	連絡先 (電話番号)	メールアドレス	人数	車台数

3. 送付先

荒川調節池工事事務所 工務課

FAX: 048-767-6055 または、

Mail: ktr-araike-koumu@mlit.go.jp

4. 事前登録に関する問い合わせ先

荒川調節池工事事務所 事業対策官 小林 裕之

TEL: 048-767-6043